



早い早い夏の訪れに

BIG BOSS 若狭孝太郎

毎年のごとです。

7月のある日の朝、前日より少し強い日差しと一斉に鳴きだした蝉の声を浴びながら、「あつ梅雨が明けたな」と感じる瞬間があります。雨に打たれることを好まない蝉が待ち望む梅雨明けの日。「その日」が来たことを歓喜しているような、エネルギーに満ちあふれた大きな声が晴天の朝に鳴り響きます。そして見上げると夏の空が広がっているのです。

6月中旬の梅雨入り前の日、数学科の上原先生と素数について議論することがありました。「そもそも、素数を勉強する理由はなんやろ?」「最大公約数・最小公倍数を考える時に有効ですよ。平方根の学習でも利用できるし」「それって素因数分解を活用するっていうことやね」「素数を知っておかないと、素因数分解もできないし」「学習前に子どもたちが素数の存在っていうか、素数を意識することってあるのかな」…

議論は続いて、素数を学ぶ意義を自覚する教材の話になりました。「素数個入りのお菓子をお土産にもらったらどう思うかな。これ友達と分けてって言われたら」「北米には素数ゼミっていう蝉がいますよね」…。ここでもやっぱり蝉か。

例年の梅雨は6月から7月の中旬まで40日ほどあります。この時期の雨には、夏場の「水源」の確保・野菜の生長・防塵や汚れ落としといった意義もありますし、リラックス効果や集中力向上などのメリットもあると言われています。外で活動できない日が多くなりますが、やがて来る夏に向けての準備期間でもある…。そんなことを考えていたら、いきなり梅雨明けが宣言されてしまいました。未だ地中の蝉が「その日」に気がついていないのではないかと心配しています。地上に現れ鳴き出す日をどうやって決めるのか気になるところです。

さて、皆さんは1ヶ月早くなった「夏」の到来をどう受け止めますか。運動部や校外のスポーツクラブに所属する人なら、去年の先輩以上の活動日をもらえるだろうということです。一方で、身体は早すぎる夏についていけないのかも知れません。いかに対応するか。何万年もかけて対応してきた蝉と皆さんが違うのは、情報を収集してじっくり考えることで一両日のうちに対応できる力があるということです。それは「期待される三中生の姿」の1つ、「たくましくしなやかな三中生になろう」でもあるのです。

7月が始まります。充実した夏休みになるかどうかは、実はこの時期の過ごし方に大きく起因しているのです。皆さんの「変化に対応する力」が問われています。もっともっと。頑張れ三中生。

※素数についてのお話は、またの機会に。素数個入りのお菓子って…

7月の予定			給食	8月の予定			給食
1日	金	期末考査		1日	月		
2日	土			2日	火		
3日	日			3日	水		
4日	月		○	4日	木		
5日	火		○	5日	金		
6日	水		○	6日	土		
7日	木		○	7日	日		
8日	金	進路講演会	○	8日	月		
9日	土			9日	火		
10日	日			10日	水		
11日	月		○	11日	木	山の日	
12日	火		○	12日	金		
13日	水	期末懇談		13日	土	閉校日	
14日	木	期末懇談		14日	日	閉校日	
15日	金	期末懇談		15日	月	閉校日	
16日	土			16日	火		
17日	日			17日	水		
18日	月	海の日		18日	木		
19日	火	期末懇談		19日	金		
20日	水	終業式 大掃除		20日	土		
21日	木			21日	日		
22日	金			22日	月		
23日	土			23日	火		
24日	日			24日	水		
25日	月			25日	木	始業式	
26日	火			26日	金		
27日	水			27日	土		
28日	木			28日	日		
29日	金			29日	月		○
30日	土			30日	火	3年第2回実力考査	○
31日	日			31日	水		○

1 学期末懇談を実施します

※期間 7月13日(水)～19日(火)

お子様の学校での様子やご家庭での様子をお話できたらと存じます。ご質問やご相談等も遠慮なくおっしゃってください。ご家庭との連携をより一層強めて参りたいと存じます。よろしく願いいたします。

「夏の交通事故防止運動」

※期間 7月1日(金)～31日(日)

交通事故防止に向けて、交通ルールをきちんと守ること、特に自転車に乗る時のスピード等周囲への安全配慮とマナーおよび自転車保険の加入状況についても再確認する機会としましょう。

【1年生】

つながり 思いやり 自分と仲間を高め合おう

6月17日には、万博記念公園へ春の校外学習に行きました。班の仲間と数々のミッションを協力しながらクリアしていく表情は生き生きと輝いていました。当日に向けて、各係の会議や班会議を重ねる中で一人ひとりの責任感も育っていきました。評議委員は、自分たちのクラスを引っ張り、前日集会、出発式と解散式でも堂々として頼もしかったです。また、文化委員が企画してくれたクラスレクリエーションのおかげで、クラスの仲が一層深まりました。今後も、仲間と頑張るなかで個人が責任感を持ち、みんなで成功体験を積み重ねていってくれることを期待しています。

期末考査前には、一人ひとりと各担任が教育相談を行いました。学校生活、部活動、勉強、友達や家庭のことなどさまざまな話をしました。7月13日からの三者懇談では、普段の頑張りや今後の学習面、生活面の話をし、今後も学校とご家庭で連携していきたいと思えます。

さて、本日、9教科ある期末考査を終えて、ほっと一息をついているかと思いますが、来週には、テストが返却されます。一喜一憂し、終わるのではなく、課題と成果をしっかりと振り返ることのできるようご家庭でも声掛けをお願いいたします。また、テスト頑張り表の保護者サイン欄へのサインのご協力よろしくをお願いいたします。

【2年生】

4月21日から始まった職種体験の取り組みが、各グループで活発になってきています。テスト明けの7月に入った総合の授業では各企業の方々から来校されて、1学期の内容のまとめをアドバイスしていただきます。子ども教育課のグループは摂津市立子育て支援センターでの実習と体験、永谷園のグループは調理実習でのローリングストックを利用したレシピの確認、髪創のグループではお店に行き見学や学校でのレクチャー等、充実した学習となっています。

授業では落ち着いて、前向きに学習に取り組んでいて、よく頑張っています。また、夏休み中に3年生が引退をする運動部が多く、部活動でも学校の中心となって頑張ってくれると期待しています。

【3年生】

6月15日～17日の三日間、長野県白馬村に行ってきました。修学旅行の目標は「一歩成長した自分になる」でした。自分の役割を果たそうと一生懸命な姿・あまり話したことがない友達とも積極的に関わり全力で楽しんでいる姿など、一人ひとりが目標に向かって様々なことに取り組みました。1日目はラフティングとクラスレクリエーション、2日目はEXアドベンチャー・ロゲイニング・語る会、3日目は選択別体験をして過ごしました。バスや宿舎などクラス単位で動くことが多かったため、さらにクラスの絆が深まった修学旅行になりました。この修学旅行で得たことを修学旅行だけで終わるのではなく、これからの学校生活や行事に繋げていきましょう。

【授業力向上委員会】

6月10日(金)に第1回公開授業研究会を行いました。今年度の学校としての研究テーマ「課題に対して、粘り強く学び合う生徒の育成」について、授業終了後に各教科に分かれ、このテーマを達成するためには、どのような授業作りをしていくべきかを研究しました。今後の授業でも実践していく予定です。またご迷惑をお掛けすることもあります、協力をお願いします。



【生徒会の取り組み】

6月24日に生徒総会が行われました。執行部や各委員会の委員長が舞台上で活動方針を訴えかけていました。また、この1か月間で執行部の校内ラジオ、文化委員のお昼の放送など具体的に活動している場面も増えてきています。1学期も残りわずかとなりましたが、委員会ごとに様々な取り組みを実行する予定です。



【生徒指導より】

6月の中旬より、気温が30度を超える日が続いています。しっかりと暑さ対策（こまめな水分補給・登下校時の帽子の着用など）を行い熱中症への予防をしっかりと行っていきましょう。残り少ない一カ月。一学期の振り返りとして、自分はどんなことができたのか・できるようになったのか・何がまだできていないのかを分析することで夏休みを有意義に取り組むことができます。一学期の学校生活をしっかりと振り返り、夏休みを計画的かつ有意義に過ごすことができるよう準備を進めていきましょう。

【道徳科より】

1年生 5月25日から学年教師全員で各クラスをローテーションしながら授業をしています。6週間で6種類の教材を学ぶこととなります。子ども達も毎回どの先生が授業に来るのか楽しみにしています。私たちも同じ教材を使ってもクラスや個人によりそれぞれ意見や反応が違うので大変勉強になります。また、毎回「道徳自己評価・分析シート」に感想を書き、一部抜粋し道徳通信として朝読書の時間に配布し学年みんなで共有しています。

2年生 2学年の副担任の先生とそれぞれ、以下について学習しているところです。

○「美しい鳥取砂丘」を題材に学習しました。国の天然記念物の鳥取砂丘には、景観を損ねる落書きが頻繁になされる。持続可能な観光の実現のために、規則がどのような役割を果たすことができるのでしょうか。

○困っているお年寄りを助けた友達とは違い、何もできなかった「僕」は、さりげなく優しさを行動に移す大切さについて考えていきます。思いやりのある行動について個々が自分事としてとらえていました。

○体験ナースの経験から、生きることの喜びや命の尊さを知る主人公の『私』の作文を題材に命について深く考えました。『私』が生まれてきた日の話を聞かされた場面では生命に対する思いに共感したようでした。

○『和樹の夏祭り』を題材に地域の伝統の大切さについて学習しました。主人公は先輩が地域の祭りで同学年の子たちと共に働く姿を見て驚きます。各々が地域社会の一員としての生き方について考えました。

3年生 3年生では、学年の教師で各クラスをローテーションしながらの授業をしています。節度や節制について考える「独りを慎む」、向上心について考える「新しい夏のはじまり」、思いやりや感謝について考える「電車の中で」、友情や信頼について考える「ゴリラのまねをした彼女を好きになった」、社会参画について考える「サトシの一票」、国際理解について考える「命のトランジットビザ」などの授業を行いました。

各クラスの感想を一部抜粋し掲載した道徳通信を配布しておりますので、ぜひご覧ください。